



とくていひえいりかつどうほうじん

特定非営利活動法人 リアライズ

ニ ュ ー ス

リアルライフNEWS

ボ リ ュ ー ム

vol.21

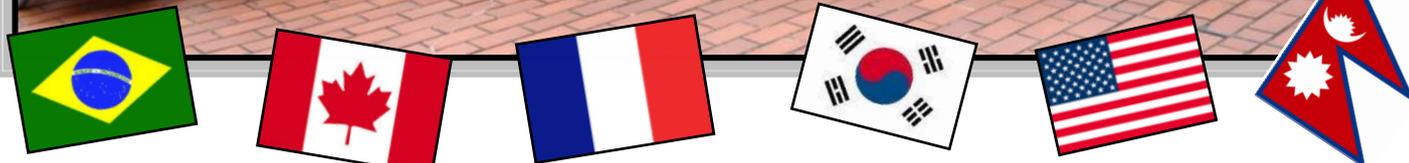
しんねん あ 新年、明けましておめでとうございます。

2014ねんは、リアライズとしてはじめて挑戦した活動がたくさんありました。

た だんたい こうりゅう おお かんしゃ きもち 他団体との交流も多くあり感謝の気持ちでいっぱいです。リアライズの勢いもますます盛りあがっています。2015ねんは当事者の自立生活をサポートする運動にますます励んでいきたいと思っていますので温かいご支援、ご協力をよろしくお願い致します。また、リアライズと共催のイベントのオファーなどがあれば、微力ながら若さと泉州魂で喜んで一緒に活動させて頂きたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い致します！



リアライズ夏の合宿！ あいちけん しゃかいふくしほうじんエイジェイユウじりつ いえ こうりゅう 愛知県の社会福祉法人A J U自立の家との交流や、リトルワールドでひるまからさけをのみ、せかいりょこう きぶん あじ 世界旅行の気分を味わいました☆ちなみにこの写真を撮影した時の三井は、ドイツビール1本でベロンベロンに酔っぱらっておりました☆



じぎょうねんびょう 【事業年表】

ねん がつ がつ かつどう ねんびょう
2014年4月～12月の活動を年表にまとめました！！

がつ
4月

ぜんたいかい しんねんどしんにゅうしゃいんあいさつ かいさい
【リアライズ全体会「新年度新入社員挨拶」の開催】

おおさかしょうがい だい かにていきそうかい さんか
【大阪障害フォーラム第5回定期総会に参加】

ダ ス キ ン けんしゅうせい じん らいしよ けいさい
【DUSK IN研修生のタイ人のダムさん来所】 P.4掲載

ダ ス キ ン けんしゅうせい じん らいしよ けいさい
【DUSK IN研修生のベトナム人のダイさん来所】 P.4掲載

みさわさとる いしつ かい さんか
【三澤了さんの意思を継ぐ会に参加】

がつ
5月

エヌエイチケイばんぐみ かいじょしゃ しゅつえん
【NHK番組「バリバラ」にリアライズのコーディネーターと介助者が出演】

かんさい さんか
【アクセス関西ネットワークのセミナーに参加】

だい かいぜんこくじりつせいかつ きょうざいかいぎょうざいんそうかい さんか
【第23回全国自立生活センター協議会協議員総会に参加】

こうりゅうかい かいさい
：「おもてなしアメリカン！交流会」開催

がつ
6月

じりつしえん ひ こ ひろめしき さんか
【自立支援センター・ばあとなあ引っ越しお披露目式に参加】

とうきょうた まちいき ちてきしょうがいしゅ じりつしえん とく く こうどうほうこくかい パート
【「東京多摩地域の知的障害者の自立支援の取り組みについて」合同報告会Part.1】

きょうかい きょうさい
：メインストリーム協会と共催

がつ
7月

じゅうどほうもんかいごけんしゅう
【リアライズ重度訪問介護研修】

こうしょう む そうけつきしゅうかい こうしん さんか
【オールラウンド交渉に向けた総決起集会とデモ行進に参加】

がつ
8月

しょうがいしゃ じりつ かんぜんさんか おおさかれんらくかいぎ たいふこうしょう にちめ さんか
【障害者の自立と完全参加をめざす大阪連絡会議の対府交渉1日目に参加】

じりつせいかつ ステップ らいしよ
【自立生活センターSTEPえどがわ来所】

しょうがいしゃ じりつ かんぜんさんか おおさかれんらくかいぎ たいふこうしょう かめ さんか
【障害者の自立と完全参加をめざす大阪連絡会議の対府交渉2日目に参加】

きょうかい アイエルピーじゅこうしゃらいしよ
【メインストリーム協会のILP受講者来所】

そうだんしえん じりつしえん けんしゅう ため きょうかいほうもん
【相談支援・自立支援についての研修の為、メインストリーム協会訪問】

【レジェンドプロジェクト】 P.5～6掲載

が
9月

【リアライズ合宿】

エイジェイユウじりつ いえ みな だいこうりゅうかい あいちけんかんこう
：A J U自立の家の皆さんとサマリアハウスで大交流会と愛知県観光

【NPO法人リアライズ第1回人権セミナー「重度障害のある人の自立生活ってどんなん？」

だれ せいかつ せいかつ かいさい けいさい
～誰もが^{だれ}ありのままで生活^{せいかつ}できる生活^{せいかつ}とは？～の開催^{かいさい}】 P.11掲載^{けいさい}

【生活保護学習会の開催】

せいかつ ほ こ かんが せいど
「生活保護^{せいかつ ほ こ}を、考^{かんが}える。ホントはどんな制度^{せいど}なの？」

が
10月

【楠敏雄・偲び会-その人、その仕事、その思想-に参加】

【アクセス関西ネットワークに参加】

【「東京多摩地域の知的障害者の自立支援の取り組みについて」合同報告会Part.2】

にほんじりつせいかつ きょうさい
：日本自立生活センターと共催

が
11月

【韓国の大田市広域市の自立生活センターへ研修訪問】 P.7～8掲載

【JIL関西ブロック合宿に参加】

が
12月

【リアライズ重度訪問介護研修の開催】

【愛知県名古屋市にてジュディ・ヒューマンさん講演会に参加】

【イギリスのBrunel University London大学からマレーシア人のアインさん来所】

*リアライズでは、フェイスブック かつどうほうこく すいじこうしん
Facebookにて活動報告を随時更新しております！リアルタイムで活動をしている様子を^{ようす}知りたい！という方は、『特定非営利活動法人リアライズ』と検索^{けんさく}してくださいね！

しゅんかしゅうとう じぎょうほうこく
春夏秋冬 事業報告

ことし かつどう たくさんの活動をしました。とく くわ しく ご報告したい活動を春夏秋冬に分けてみました！

はる
春

ダ ス キ ン けんしゅうせい らいしよ
【DUSKIN研修生のダムさん来所！】

がつ 4月14日、ダ ス キ ン けんしゅうせい じりつせいかつむちゅう センターで1ヶ月半の研修をしていたタイ人のダムさんと夢 宙 センターの方々が、リアライズに1日研修に来てくれました。研修生の対応を担当したのはにしとめ つじた 西留・辻田でした。ダムさんに、リアライズについて説明をしながらリアライズの歴史が分かる写真集を見てもらったり、せんしゅうトライ 泉州 TRY2013 の様子をまとめたパワーポイントをつじた 辻田の説明を交えながら見てもらいました。その日の夜は、リアライズ事務所の近くにある公園で夢 宙 センターの方々と一緒にバーベキューをしながら異文化交流や、異C I L 交流(笑)をしました。



ダ ス キ ン けんしゅうせい らいしよ
【DUSKIN研修生のダイさん来所！】

よくじつ 翌日の4月15日は、ダ ス キ ン けんしゅうせい じりつしえん センターはあとなあに1ヶ月間の研修をしていたベトナム人のダイさんとあとなあの方々が、リアライズに1日研修に来てくれました。この日の研修生の対応の担当もにしとめ つじた 西留・辻田がしました。ダイさんに、リアライズの活動についての説明をした後は、ダイさんがベトナムのしょうがいしゃふくし 障害者福祉の現状と将来について考えていることについてあつ かく 熱く語ってくれました。



リアライズメンバーもダイさんに感化され、日本の現状から泉州地域の現状と将来について考えていることについてあつ かく 熱く語り合う討論会になりました。夜はリアライズのメンバーで一人暮らしをしている当事者の家にて飲み食いしながら異文化交流会をしました。

ぶんせき そうまみ かこ
 (文責：相馬美可子)

なつ
夏

【堺市のビッグアイにて1泊2日のレジェンドプロジェクト！】

レジェンドプロジェクト：障害者自立生活運動のベテランであり生ける伝説となっている方々から、若手が障害者自立生活運動の歴史を学び、運動に対するモチベーションの持ち方のアドバイスをもらい、交流をすることで、これからの障害者自立生活運動を盛り上げていくことを目的とした合宿です。

プログラムは、..

第1部：「運動の歴史」講師／尾上浩二さん・細井清和さん

第2部：「レジェンドよ！私たちの声を聴いて♪」若手とレジェンドの対談

交流会：1次会・2次会

第3部：「次世代からレジェンドへ～これからの運動のバトンを受け継ぎます！～」若手の決意表明

第4部：「シークレット企画～大阪府内のCIL代表の8名からのビデオレター上映～」

参加者：36名

第1部は、障害者自立生活運動のレジェンドである、尾上浩二さんから障害者福祉の歴史、細井清和さんから障大連の歴史を学ぶ講演会でした。

第2部は、現在CILで活動している若手（制度や環境が整いつつある中で運動の必要性を感じられない若い障害者や健全者スタッフ）がレジェンドに、自分たちの運動に対する意識の低さを伝えるところから始まり、レジェンドからは、障害者が受けてきた差別の歴史と、障害者が受ける差別を自分ごとのように感じる大切さについて学びました。レジェンドからは「焦らずじっくりと運動に対する思いを自身で整理していけばいい」というアドバイスを頂きました。この第2部をとおして、何のために自立生活

運動をするのか、自分自身の自立生活運動に対する思いの再確認や、若手がCILで活動するいろいろな人と出会うことで、仲間意識を得たり、様々な障害をもつ人の生活実態を知ることによって芽生える想像力が培われるということを理解する機会になったと思います。



交流会1次会では、レジェンドである尾上さん、細井さん、さらに障大連の西尾さんと自立生活センター・いこらーの代表である東谷さんの4名のプライベートを覗くという、なんとも恐れ多いクイズ大会企

画が盛り込まれた晩餐会でした。交流会は無礼講ということで、レジェンドの方々にはとても失礼なことをしてしまったような気もしますが……。若手にとって、いつもなら恐れ多い方々のプライベートを覗くことができた、とても貴重なひと時を過ごすことができました。

交流会2次会は、夜通しの交流をしました。宿泊する部屋で眠たくなるまでの終わりなき交流会でした。時間を忘れて楽しい話や運動への熱い話などがなされていました。

2日目におこなわれた第3部は、自立生活センター・ナビの足立さん、自立生活センター・いこらの喜多田さん、そして、一人暮らし間近だったパイオニアの当事者である森と、リアライズの健常者スタッフの新里、当事者スタッフの辻田という若手ルーキー達がレジェンドの尾上さん、細井さんに向けてそれぞれの気持ちを存分にぶつけてもらいました。そのルーキーからの意気込みを聞いたレジェンドの尾上さん、細井さんは「焦らず、ゆっくりと経験を積み長く続けることが大切。」と教えてくれました。ルーキーの4人の迫力ある意気込みは、今回のレジェンドプロジェクトの成功を思わせるようなものでした！

第4部のシークレット企画は、障害者自立生活センター・スクラム、自立支援センター・ぱあとなあ、自立生活センター・あるる、自立生活センター・いこら、自立生活夢宙センター、自立生活センター・ナビ、自立生活センター・ムーブメント、リアライズ、それぞれの代表から、内閣府に赴任されている尾上さんにあてたビデオレターの上映と、代表の方々から尾上さんへの一言メッセージをまとめた色紙を贈呈しました。

このレジェンドプロジェクトでは、普段講演や交渉の場でしかお会いすることのない、雲の上の存在であるレジェンドの皆さんと、少しでもお近づきになれたかと思えます。



尾上さんへ色紙のプレゼント！



きねん しゅうこうしゃしん
記念に集合写真

レジェンドの皆さんの運動への熱い思いや次世代のことを見守ってくれている暖かさに触れ、私たち次世代がエンパワメントされた機会になったと思えます。「このイベントを今後もして行って欲しい！」と尾上さんからおっしゃって頂いたので、第2回、第3回と開催できたらいいなど思っております！！

(文責：相馬美可子)

あき
秋

【11月4日～6日の3日間で韓国研修！】

メンバーは、リアライズから当事者スタッフの辻田、KL・KS（介助リーダー、介助スタッフ）より那須、和田、福井、パイオニアから岡田、藤林の6名です。あれ、三井は？と思った方、それは後ほど・・・。

今回の目的は、韓国にある大田の自立生活センター連絡会での講演と、ハンバツ自立生活センターとの交流でした。現地へ行く前にまずは自分たちの国の障害福祉について知ろう！ということで、私たちも事前学習として何度か集まり、それぞれに日本の障害者運動について調べて発表しました。

旅立ちの朝の関空では、お見送りに来てくれていたリアライズメンバーからあるお土産が…。三井から愛のこもった手書きのメッセージとともに、この日の為に新たに作っていただいた国際版名刺でした。そうなんです！残念ながら、われらが三井は体調を崩してしまい、韓国へは一緒に行けませんでした。（決して飛行機が嫌いだからではありません。（笑））

関西国際空港を飛び立って2時間弱、私たちが降り立った場所は韓国の仁川国際空港です！飛行機に乗る前に機内用の手動の車椅子に乗り換えていたので、それぞれ自分たちの電動車椅子へと戻ったものどこへ進めばいいのか道に迷い、たどり着いた入国審査ではひっかかり、着くや否やハプニングいっぱいでしたが無事に李さんと連絡がとれました。そして私たちを迎えて下さったのは、今回お世話になった大田にあるハンバツ自立生活センター所長の南さんと通訳の方でした。

その後、大田広域市に向かって電車での移動です。まず、空港で私たちが驚いたのは仁川空港駅のホームの設備です。日本にもまだまだ少ないですが、ホーム柵がとても立派でした！柵というレベルではなく言うならばそれはもうホーム壁！といった感じでした。いやー驚きました！ソウルまでは電車で1時間ほど。電車の中でも驚かされたのはごっそりシートが外された車椅子用のスペースでした！電動車椅子が4台横に並ぶほどの広々としたスペースでした。



大田広域市には夕方到着し、初日のこの日は大田広域

市内にある自立生活センター連絡会の方が歓迎会を開いて下さいました。食事をしたり自己紹介をしたり楽しいひと時でした。

2日目！この日は盛り沢山でした！まずは、ハンバツ自立生活センターの訪問。ここでハンバツ自立生活センターの紹介させていただきます。現在、韓国には約200の自立生活センターがあるそうです。韓国では2000年頃から自立生活運動（セマウル運動）が始まり、ハンバツ自立生活センターができたのはちょうどその頃の2003年でした。センターを利用している当事者は約400名で、その中で活

動しているのは40名、スタッフは26名でその半数ほどが当事者とのことです。大田広域市では移動のための制度や福祉タクシーなどの移動手段がまだまだ足りない為、リフト付きタクシーの普及を進めるために絆創膏を配る活動(街での呼びかけを行なう際、ピアだけだと捨てられることもあるので、長い期間使ってもらえる絆創膏にして、そのパッケージに活動の説明を載せているそうです。)をしているそうです。現在、大田広域市民全体の普及率が48%で、100%を目指しているそうです(^)vたくさん絆創膏もいただき、さっそく怪我をした3名が使わせていただきました!また、24時間介助保障を求めるとも活発に行っているそうです。

ハンバツ自立生活センターを後にして次に向かったのはテジョン生活文化センターというところです。そこは知的障害の当事者の日中活動の場所で、レクリエーション指導過程に取り組んだり、伝統芸能の太鼓の先生を呼んで楽しんでいるそうです。私たちも太鼓を叩き大きな歓声をいただきました。とても楽しかったです!

その後、自立体験室として以前に使われていた場所へ行きました。そこではキムさんという23歳の女性の当事者が一人暮らしをしていました。「介助は家事援助や身体介助を部分的に利用していて、実際には少ないように感じている。」と言っていました。介助保障は日本と同じで認めてもらうことが難しい現状だそうです。自立体験室は2009年から始まり、そこから5名が自立を達成し、現在アパートで暮らしているそうです。

午後からは、ハンバツ自立生活センターを含む大田広域市にある自立生活センターの連絡会の方が参加する活動報告会のセミナーに参加しました。三井が行けなくなったので、辻田が講師として日本の現状と課題について話し、「辻田副所長」と紹介されていました(^)v韓国でも奈々子節をきかして不動の人気でした!韓国の報告では、大田の障害者施策の課題についての報告がありました。講演が終わった後もたくさん話しかけられ、交流することができて良かったです。

3日目はソウル観光をし、思う存分楽しんでから日本に帰ってきました。本当に分刻みのスケジュールで充実した3日間でした。

今回、韓国研修にあたり日本の現状について調べましたが、知らなかったことや分からないことだらけでした。ですが、訪問先では携帯のアプリを駆使して何度も何度も話しかけてもらい、通訳さんがいない時は必死にジェスチャーで会話をしたり、言葉の壁はありましたが、国が違っても同じフィールドで活動する方と交流ができ、とてもあたたかい気持ちになりました。次に会う時はもう少し韓国語が話せるようにしたいと本当に思いました!3日間至れり尽くせりで貴重な体験をさせてもらいました。今後も交流が続けばいいなと思います!本当にありがとうございました。

(文責: 福井彩英)



「森寛絵さんが自立生活を始めました！」

ひろえです♪

生活介護パイオニアの当事者メンバーでムードメーカー的存在の森寛絵さん。リ

アライズと関わり始めて約3年間、寛絵さんはさまざまな困難にぶつかりながらも自立に向けて邁進してきました。そして今年の12月、満を持して自立生活を始めました！そんな自立ホヤホヤの寛絵さんに私、辻田が直撃インタビューを行いました。



◎一人暮らしをしてみてもズバリッ？！

辻田：今の一人暮らしの生活はどんな感じですか？

森：一人暮らしができて良かった。理由は自分で何でも決めて考えて自由にできることが1番良いと思います。

辻田：特にどういう時にそれを感じますか？

森：最近あったのは、天気が悪い時に洗濯物を干せるか干されへんか介助者と相談しながらできるし、今までは親に「今日は雨降りそうやからやめとき。」と言われてたし、ちょっとしたことも自分で決めれるから良かったと思う。

辻田：やっぱり親に決められるのって嫌ですか？

森：今やからこそ思うけど、やっぱり嫌やっと思えますね。

辻田：何で嫌やっと思んですか？

森：こうしたいと思っているのに意見を被せられて流されてしまう自分がいたから、嫌やっと思えたかなあ…

辻田：今は自分が思ったように介助者と相談しながらやっているんですか？

森：そうするのがどの面に関しても面白いし、楽しいし、しんどいこともあるけど良かったと思います！

◎今、1番楽しいことは？

森：始まったばかりだから生活自体が毎日楽しい。家電や家具を買い揃える時はすごく楽しかった。頭の中で商品のことを考えてる時とか必要な物をメモって買いに行く日が楽しかった。

辻田：どういうところが楽しいと感じますか？

森：自分で自分の物を選ぶこと。服を買うことはあったけど、家電を買うことはなかったのが楽しかった。

辻田：今まで実家に当たり前にあったものや家族が選んできたことを、自分で選ぶとなったらね。

森：ど

れにしようか悩むけど、買う物を自分で考えることが楽しい。

辻田：テレビをすごく見ると聞いたんですが？

森：自由に見れるから、すごくみてるし録画もしてる。介助者にも「こんなにテレビ見るんですね！」と言われるくらい本当に好き。実家で見れなかったこともないけど、共有スペースにテレビがあったのであえて見てなかった。1週間1、2回しか面倒くさくて見てなかった。今は周りを気にせず見まくってる。こういう生活をしたかったんだと自分で思う。一人だから気を遣うことないから、本当に良かった。エンジョイしまくってる！



◎自炊を週5でしているという寛絵さん！

辻田：けっこう自炊してるんですか？

森：自炊はなるべくしてます。節約したいし、自炊できるところはしてます。

辻田：けっこう頑張ってますね！

森：はい。けっこう料理好きやっただと思いましたが、やり方が分からないだけで。

辻田：一人暮らししてから1番上手くできた料理は

何ですか？

森：チキンライスです。意外と美味しいし、アレンジが利くからけっこう便利で、卵巻いたらオムライスになるし、そのまま食べてもチキンライスやし、後は卵が好きで卵料理が多いです。

辻田：どんなものを作るんですか？

森：スクランブルエッグにめんつゆを入れて「出汁スクランブル」的なものを作ります。

◎自立までの波乱の道のり

森：ずっと一人暮らししたかったことが、3年半前からだんだんと実現して、夢が現実になったけど、現実じゃないところにまだいるような感覚です。

辻田：3年、長かったですね。

森：長かった～。怒涛の3年やった。

辻田：3年の中で1番大変やったことは？

森：全部だけど、1番は家探し。行く所行く所で車イスお断りだったり、良いなと思ってても住めないことがあったから、すごく大変だった。

辻田：断られることが多かったんですもんね。

森：断られまくったから大変やった分、今が嬉しい

辻田：家族と住んでる時は親に任せてたからですか？

森：はい。金銭面が1番変わったと思う。

辻田：家計簿は前から付けてましたよね？

森：買い物した時しか付けてなかったから。家賃とかになると月々払わないといけないので、キチンとしないと思う。大変だけどそれも含めて充実してる。そういう経験が今までほとんどないので大変と思う反面、健常者ってこんなことしてるんだということが分かってきた。経験を積んでいるという達成感を感じた。自信にも繋がっている気がする。

◎これからどんな生活をしていきたいですか？

森：こんな生活にしたい！ということはまだない。次自立する人たちに自分の経験を活かして伝えていきたい。経験を話すことはできるのでいつかやりたい。

辻田：寛絵さんだったら話していけると思う。寛絵さんをロールモデルにする人もいます！

森：そう思う。

辻田：最後に、今自立して感じることを一言で！

いんやと思う。

辻田：家が見つかったからが、長かったですね。

森：住宅改修もあったし、いろいろあった…。介助の問題もあったけど、何とかなるという感じでしたね。周りの支えがあるから成り立っていることが大きいけど「自立したい！」という気持ちを持ち続けることが大事だと思う。

辻田：大変なことがあっても諦めないこと！

森：それが1番大事と思う。

辻田：介助保障のことで揉めた時期はどう思った？

森：複雑だった。どうしたら円滑に話が進むのか、腹立つことが多くて。でも、それを乗り越えて今の自立があるから良かったと思う。

辻田：今も十分な介助保障ではないけど。

森：「もう少しなんとかしてよ。」と思うことはあるけど、負けずにやっていくしかないと思うてる。

◎実家暮らしとの1番の違いは何？

森：責任感が強くなったと思う。実家暮らしなら金銭面が気にならなかったけど、今は気になる。

森：自分の後に自立したいと思う人に繋がることをしていきたい。みんなに勇気を持ってもらえたらと思います。

念願の自立生活をエンジョイしている寛絵さん！
来年の春にはディズニー旅行を計画しているようです☆楽しいことだけでなく、しんどいことや大変なこともたくさんあると思いますが、ポジティブ根性のある寛絵さんなら難なく乗り越えていくことでしょう！今後、泉州地域での心強いロールモデルとして活躍されることを期待しています♪♪

(文責：辻田奈々子)

じりつたいけんしつ なべ
自立体験室で鍋パーティー！



2014年度第1回人権セミナー

「重度障害のある人の自立生活ってどんな？ ～誰もがありのまま生活できる地域とは？～」

目的：「重度障害のある人の自立生活ってどんな？」というテーマの通り、身体と知的に障害があり、リアライズの介助を24時間利用している当事者の森寛絵さんの自立生活に向けた取り組みの中で起こったさまざまな出来事を自分史とともに地域の人たちに向けて、それぞれの立場から発信することを通じて、地域の人たちに自立生活の実践と課題を知ってもらうこと。

第1部「自立生活ビギナーが自分史を伝える！～対談とビデオ上映～」

第2部「当事者の行動力と周囲の支援～自分なりの視点から伝えたい！～」

日時：2014年 9月27日(土) 13:30～16:00

場所：テクスピア大阪4階 第4研修室

参加者：61名(内訳：外部参加者31人、内部参加者30人)

講師：森寛絵(障害当事者)、辻田奈々子(当事者スタッフ)

森田美穂(介助派遣コーディネーター)、福井彩英(介助者)



森さんは、自分の幼少期から現在までの自分史をパワーポイントで紙芝居形式に発表しました。そして、リアライズと出会ってから自立生活直前までに経験した、介助を使う上で印象に残っている出来事や、一人暮らしの準備中に直面した問題を取り上げ、それに対してどう思ったかという対談をしました。

辻田からは、森さんと一緒に役所に出向き、介助保障の交渉をするけれども十分な時間数を出してもらえない現状や、バリアフリーな環境が整った住宅がまだまだ少ない現状に強い憤りを感じたこと。課題があるけれど時間数や介助方法の工夫に取り組み、森さんの一人暮らしをスタートさせるサポートをした経験を、自分の思いを交えながら話しました。

森田からは、森さんがリアライズの介助を24時間使い始めた時期に介助者からコーディネーターになりました。コーディネーターになったばかりの時、森さんが介助を使っての外出中に転倒し、事務所全体がその時の対応に手間取ったことから、事務所全体で介助中の事故の対応について会議をし、事故対応が丁寧かつ円滑になるよう対策を練ったということをお話しました。

福井からは、森さんが24時間介助を使うようになったばかりで、介助者と一緒に日常生活を過ごすことで起こるハプニングに対応する経験をしていなかったことから、森さんと一緒に考えて問題に対応した時の様子を話しました。



最後に、森さんから今後のことについて、「自分の経験を地域の人や一人暮らしを目指している当事者に語っていききたい」、「早く一人暮らしを実現させたい」という意気込みの発表があり、会場全体が森さんの一人暮らしの実現を応援したいという空気となりました。

(文責：相馬美可子)

しょうかい
スタッフ紹介!
わがはい なかま
~いだよ! 吾輩の仲間たち~



三井孝夫 (ミッチー) 【代表】
 新年あけましておめでとうございます! 今年(ことし)はリアライズでの新(あた)しい
 ちいさな活動(いきかつどう)『泉大津TRY』がはじまります♪いよいよリアライズと泉大津がひ
 とつになる時(とき)を迎(むか)えました! 2015年(ねん)は、『地域(ちいき)へ飛び出(だ)せ! リアライズ』
 でお送り(おく)します。



長瀬翼 (つばさ) 【統括コーディネーター】
 皆様(みなさま)の応援(おうえん)のお陰(かげ)で、リアライズの活動(かつかつ)は7年(ねん)目を迎(むか)えることができました。
 当初(とうしょ)はスタッフ4名(めい)でスタートしたメンバーも着(ちやく)々(ちやく)と増(ふ)えて、現在(げんざい)は常勤(じょうきん)・
 ひじょうきんを含(ふく)めると80名(めい)を超(こ)える規模(きぼ)になりました。課題(かだい)はたくさんありますが、
 それぞれ(それぞれ)の持ち味(もぢあじ)が発揮(はつき)できるような場(ば)にしていきたいと思(おも)っています。今後(こんご)とも
 かわらぬご支援(しえん)のほど、よろしくお願(ねが)い申し上(あ)げます。

西野譲 (トーマス) 【経理】
 あけましておめでとうございます! ついこの間(あいだ)新年(あいちしんねん)のあいさつをしたよ
 うに思(おも)ったのに、もう2015年(ねん)が始(はじ)まってしまいました。ほんとに1年(ねん)
 あっという間(ま)ですね。今年(ことし)もやり残(のこ)すことのないようにしっかりとがんばっ
 て参(まゐ)りますのでどうぞよろしくお願(ねが)いします!



西留一浩 (とめさん) 【相談員】
 明けましておめでとうございます。今年(ことし)もよろしくお願(ねが)いします。
 障(しょう)害(がい)は社(しゃ)会(かい)の方(かた)にあるというのなら、障(しょう)害(がい)者(じゃ)の問題(もんだい)だけでなく、貧(ひん)困(こん)の問題(もんだい)
 や女(じょ)性(せい)の社(しゃ)会(かい)進(しん)出(しゅつ)の問題(もんだい)も同(おな)じ理(り)屈(くつ)になるので、こ(こ)んな社(しゃ)会(かい)に在(あ)る自分(じぶん)は、
 障(しょう)害(がい)者(じゃ)の問題(もんだい)だけ(だけ)に目(め)を向(む)けるわけ(わけ)にはい(い)かないと、子(こ)育(いく)てをす(す)るよ(よ)うにな
 って思(おも)うよ(よ)うになりました。2015年(ねん)は、ど(ど)んどん人(ひと)と絡(から)んで巻(ま)き込(こ)まれて、
 いろん(いろん)な人(ひと)の事(こと)を考(かんが)えら(え)れるよ(よ)うに(に)な(な)りたいです。

山本啓司 (ひろし) 【生活介護サービス管理責任者】
 明けましておめでとうございます。昨年(さくねん)は自(じ)分(ぶん)の行(い)な(な)うべ(べ)き役(やく)割(わり)や
 活(かつ)動(どう)の中(なか)での共(き)有(ゆう)ってムズカシイ…など(など)課(か)題(だい)がてんこ盛(も)りでした。
 また残(ざん)念(ねん)にも「あれ(あれ)っそ(そ)んなん言(い)ってた(た)っけ?」が去(き)年(ねん)の多(た)発(はつ)言(ごん)語(ご)ランキ
 ングにノミネート(か)いぜん)されて(されて)いるので、改(かい)善(ぜん)を(を)して(して)い(い)きたいと思(おも)います。今年(ことし)
 は2人(ふたり)の子(こ)ども(ども)が保(ほ)育(いく)園(えん)デビュ(で)ューし、ラ(ら)イフ(フ)ス(ス)タ(タ)イル(イル)も変(へん)化(か)して(して)い(い)く
 ので、公(こう)私(し)ち(ち)ょう(ょう)ど(ど)イ(イ)バ(バ)ラン(ラン)ス(ス)を(を)取(と)りな(な)が(が)ら進(すす)んで(んで)い(い)きたいと思(おも)います。





もりたみほ 森田美穂 (みほさん)【コーディネーター】

あけましておめでとうございます。昨年(さくねん)は私(わたし)にとって変化(へんか)の一年(いちねん)でした！妊娠(にんしん)＆結婚(けっこん)を通して様々な人(ひと)との繋がり(つな)を感じ(かんじ)、これまでを振り返り(ひざりかえ)、今後(こんご)について考える機会(きかい)となりました。これから激変(げきへん)するであろう自身(じしん)の生活(せいかつ)とリアルイズでの活動(かつどう)ですが、私(わたし)もパワーアップ(わたくし)したいと思います！今年(ことし)はその進化(しんか)のための準備期間(じゅんびきかん)として、未知(みち)の育児(いくじ)に奮闘(ふんとう)していきます！ちょいちょいリアルイズにも出現(しゅつげん)しますので、今年(ことし)もよろしくお願(ねが)いします！

よしい 吉井ひかり (ひいちゃん)【コーディネーター】

みなさん、こんにちは☆(^ ^)v2014年(ねん)はコーディネーター(かいじょ)として、介助(かいじょ)について多くのことを考えるきっかけ(きっか)けを与(あた)えていただいた年(ねん)でした。2015年(ねん)はコーディネーター新体制(しんたいせい)となって、その考え(かんが)の幅(はば)を広(ひろ)げていきたいと思(おも)います！個人的(こじんてき)には昨年(さくねん)も書(か)いたような気(き)がしますが、彼氏(かれし)ができたら…(わらい)皆(みな)様(さま)から幸(しあわ)せをわけていただきたくたいですねっ♪



かわぐちかずひる 川口和洋 (はるお)【コーディネーター】

あけましておめでとうございます。昨年(さくねん)はいろいろな人(ひと)との出会い(であ)いや経験(けいけん)によって変化(へんか)のあつた一年(いちねん)でした。そういえば、昨年(さくねん)は全財産(ぜんざいさん)が入(はい)った財布(さいふ)を落とす(おとし)といった出来事(できごと)がありました。二年前(にねんまえ)は自宅(じたく)に空き巣(あす)に入(はい)られたりと、毎年(まいとし)厄年(やくどし)のように何か(なに)おこりますが、今年(ことし)こそは平和(へいわ)な一年(いちねん)にしたいですね・・・。

しばたいっぺい 柴田一平 (いっぺい)【コーディネーター補佐】

あけましておめでとうございます！リアルイズの筋肉担当(きんにくたんとう)の柴田(しばた)です！昨年(さくねん)は介助現場(かいじょげんば)から一転(いつてん)して主に事務所(じむしょ)で男性(おとこ)コーディネーター補佐(ほさ)として活動(かつどう)させてもらっていました。ずっと身体(からだ)だけでなく頭(あたま)にも筋肉(きんにく)をつけると言(い)われ続け(つづ)け、事務所(じむしょ)で頭(あたま)に筋肉(きんにく)をつける為(ため)にも頑張(がんば)った結果(けっか)、ベンチプレスで100キロを挙(あ)げられるようになりました！！今年(ことし)は150キロを自指(めざ)して頑張(がんば)っていきます！よろしくお願(ねが)いします！



ほしのだかひろ 星野貴大 (ほっしゃん)【介助スタッフ】

新年(しんねん)明けましておめでとうございます。昨年(さくねん)は結婚ラッシュ(けっこん)の波(なみ)に乗(の)り、結婚(けっこん)しました。*でも、まだ半別居(はんべつきょちゅう)中(ちゆう)なんですが、(わらい)結婚(けっこん)して早々(そうそう)、小遣(こづか)い制(せい)という壁(かべ)にぶち当た(あ)ってますが、自分(じぶん)の権利(けんり)を守(まも)り続けるため(ため)にも戦(たたか)っていきたくたいと思(おも)いますので、ご協(きょうりょく)力(りき)よろしくお願(ねが)いします。(わらい)



ひえだかすのり 稗田一敬 (ひえちゃん)【介助スタッフ・経理補佐】

どーも！去年(きょねん)は介助(かいじょ)と事務(じむ)の両立(りょうりつ)で、自分(じぶん)がどの立(た)ち位置(いち)でい(い)ればい(い)いのか悩(なや)むことも多(た)くありましたが、他事業所(たじぎょうしょ)の方(かた)々(た)とも関(か)わられる機(き)会(かい)が多(おほ)く、本(ほん)当(とう)に色々(いろいろう)経験(けいけん)出来(でき)た良(よ)い1年(ねん)だ(だ)ったな(な)あと思(おも)います。まだ未熟(みじゆくもの)者(もの)ですが、自分(じぶん)に出来(でき)ること(こと)は一生懸命(いっしょうけんめい)やっ(や)ってい(い)こうと思(おも)いますのでこれ(こ)れから(か)らも宜(よろ)しくお願(ねが)いします☆





かわばたのぶまさ かいじょ
川端延昌 (のぶくん)【介助スタッフ】

あ 明けましておめでとうございます！まだまだ至らない所が山ほどありますが、去年はなんとか無事に過ごすことができました。今年はもっと積極的に皆様と関係性を築いていけたらと思っておりますので、どうかご指導ご鞭撻の程宜しくお願いします！

つじた ななこ そうだんいん
辻田奈々子 (ななちゃん)【相談員】

新年明けましておめでとうございます！去年は私が初めてサポートさせてもらった方が自立を達成し、また新たに自立支援をさせて頂く人が出てきたりと、自分の役割を再認識できる一年となりました！まだまだ障害当事者にとって泉州地域での自立は苦難が絶えないですが、身近な仲間が自分らしい生活をどんどん切り開いていけるように今年も全力で応援していきたいと思ひます。辻田は辻田で更なる女子力UPに努めます☆ (笑)



かわにし さおり しえんいん
河西早織 (さおりん)【パイオニア支援員】

ども★去年はUSJに6回行ったり、新しいこびと凶鑑を手に入れたり、パイオニア仲間が増えたりと楽しく過ごせたとおもひます♪こびと凶鑑のグッズはまだまだ増やしていきたいです(笑)そして私事ですが、新生活も始まりより一層たくさんの人たちに支えられる事もあり、へたれな私ですが温かく見守って下さい。そして公私ともに自分らしくいきたいと思ひています(#^.^#)



にいざとしょうへい かいじょ しえんいん
新里翔平 (しんぺー)【介助リーダー・パイオニア支援員】

皆様どうもこんにちは！昨年を振り返ると、激動の1年だったと思ひます。4月からは生活介護パイオニアの常勤メンバーをさせて頂くことになり、日々葛藤の毎日でも充実していますが、課題もたくさん見つかったと思ひえる1年でした。来年は「何事にも負けない」不屈の精神でやっていきたいと思ひます！皆様来年もよろしくお願ひいたします。



そうまみ かこ かいじょ
相馬美可子 (みかりん)【介助リーダー・アテンダント】

2014年は社会人2年目ということで、任してもらえらる仕事がさらに増えました。主に事務仕事なのですが、Facebookの記事や華金場、飲み会系の企画や撮影などが私の仕事となっています。今回のリアルライフも私が担当なのです！いや～、、、重圧～、、、コワ～、、、(笑)介助のスキルはイマイチ上がりず、、、(笑)自分のペースを理解してきたので、とにかく周りの迷惑にならないように、おなかをすかさないように気をつけたいと思ひます。

ふくいさえい ほさ
福井彩英 (マミー)【コーディネーター補佐】

みなさんあけましておめでとうございます！2014年はいろんなことに挑戦して、公私ともに充実した1年でもあり環境がガラッと変わった節目でもありました。介助リーダーからコーディネーター補佐へと変わりまだまだ慣れないところはありますが、マイペースに楽しんでいけたらと思ひています！そんな2015年は年女なのでなんかBIGになれそうな予感！(誰がもうBIGや！)



2014期生4名加入！！！！

和田拓也 (ワッピー) 【介助リーダー】

新年あけましておめでとうございます。リアライズの介助リーダーの和田です。2014年は多くの方にお世話になり、大きな怪我や、病気等もなく過ごす事が出来ました。思い返せば早い1年間だったとおもいます。この4月から介助リーダーとして活動に参加することになり、いまだに慣れない事も多いですが、2015年は今まで以上に多くの人と関わりたいと思います。



那須義樹 (なっち) 【介助リーダー】

あけましておめでとうございます。去年は皆さんに大変お世話になりました。ありがとうございました。おかげで去年も楽しく過ごすことができました。日頃の介助はもちろんのこと、様々なイベントや韓国研修に参加したりと去年は貴重な体験をさせてもらいました。今年もより一層頑張っていきたいと思います。今年も色々な行事に参加できたらいいなと思います。今年も良い年にできるよう日々学習を心がけたいと思います。皆さん、本年もよろしくお祈りします。



北村ひかり (ひかりん) 【介助リーダー】

初めまして、今年度から新しく介助リーダーとなりました北村ひかりです！これまでリアライズでフリーの登録介助者として活動してきて、気づけば6年目に突入しております。就職するでもやめるでもないままリアライズに関わり続ける中で、その活動内容への興味が深まっていったこと、その仲間たちの心温かさに触れたことをきっかけに、今後も永く関わっていきたいと思うようになり、ようやく今年度から本腰入れて介助リーダーとなることを決意しました！まだまだ未熟で介助もプライベートでも悩める毎日を過ごしていますが、マイペースな私なりにぼちぼち成長していきたいと思います！よろしくお祈りします♪



花田諒 (バッチ) 【介助リーダー】

今年の5月からリアライズの介助リーダーとして働かして貰っています。バッチというあだ名もつけてもらいました。リアライズとの出会いは桃山学院大学に入学していた際に、お世話になった先輩に紹介して貰ったのがきっかけです。その時のリアライズの印象はとりあえず、みんな明るく楽しそうな雰囲気だなと思いました。働き始めてまだ半年ということで、まだまだ新米として働かせて貰っていますが、東京に行ったりと、他県にも行きいろいろな経験をさせてもらって、まだまだ知らないことだらけだと思わされる事が多々ありました。これからはもっと介助という世界のことを知り、活躍出来るようになりたいなと思っています。そして、若さと元気を売りに頑張っていくと思っています。



パイオニアメンバー

みなさん明けましておめでとうございます。早速ですが、生活介護パイオニアから新年の挨拶が届いておりますので、紹介しまーす！要チェックラー☆



泉本麻木子 (まきちゃん) 【パイオニア大将】

新年あけましておめでとうございます。生活介護が設立して3年目に突入しますが、今年、企画している泉大津TRY活動を通じて誰もが暮らし続ける社会を変えていく活動を展開していきたいと思ひます。日々、多くのことに悩み、今後も色々なことがあると思ひますが、多くの人に助けられ、支えてくれる人がたくさんいることに感謝しています。2015年もどうぞよろしくお願ひ致します。

岡田憲幸 (おかちゃん) 【パイオニアメンバー】

新年あけましておめでとうございます！いつもパイオニアを応援いただきましてありがとうございます。僕も無事、自立生活も2年目を迎え、今回、去年の泉州TRYに引き続き、泉大津TRYというイベントを行うことになりました！初めての試みで、日々あれやこれやとみんなでアイデアを練っているところですが、これからも泉大津を盛り上げていきたいと思ひます！どうぞよろしくお願ひします！！



川本将勝 (かつを) 【パイオニアメンバー】

あけましておめでとうございます。昨年はお世話になりました。今年は昨年にも増して活動に精を入れて頑張りたいと思ひますので応援よろしくお願ひいたします。現在パイオニアでは地域に根ざした活動として主に講演活動や地域のイベントで出店する等の地域活動をしています。最近はや腰痛であまり活動に参加出来ていませんが、ボチボチやっていきたいと思ひます☆あと毎年書いているような気がしますが、彼女大募集中です！！



森寛絵 (ひろえちゃん) 【パイオニアメンバー】

明けましておめでとうございます！今年もよろしくお願ひします。私事ですが、昨年の11月に念願の一人暮らしを始めました。私生活でもパイオニアの活動を充実させていきたいと思ひます。



ふしはやしゆきお
藤林行夫 (バヤッシー) 【パイオニアメンバー】

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひ致します。昨年は韓国研修に行ったり等、新しいことに挑戦させて頂いた一方で、体調不良が続いたりしてしまいましたが、今年は一人暮らしが実現出来る様に、体調管理に気を付けながら精進して参る所存です。



やのりか
矢野理佳 (りかちゃん) 【パイオニアメンバー】

おめでとうございます。今年も普通に過ごしたいと思います！私の毎日は朝ドラから始まって、その後の朝イチなどの情報番組を見ることが定番となっていますが、たまに天気の都合、朝ドラ、朝イチもお休みになる時があり、その日はいつもよりもテンションが下がっている場面もあります。落ち込んでいる時は、朝ドラがお休みになったのかなって思ってもらえれば嬉しいです。



おかだかな
岡田華奈 (かなちゃん) 【登録生活支援員】

皆さん、明けましておめでとうございます。初夢は良い夢を見られましたか？昨年度は、パイオニアと関わる事が多くなり日々自分はどんな支援員であるべきか、考えさせられる事があり、改めて勉強の機会になっています。今年度は昨年度よりもっとパイオニアで活躍できるよう頑張りたいです！



おくのみゆき
奥野美幸 (サザエさん) 【登録生活支援員】

明けましておめでとうございます。パイオニアでは「サザエさん」と言われています。なぜ「サザエさん」と言われているのかは秘密です。まだまだ分からない事だらけですが、精一杯頑張りますので宜しくお願いします。



ふじわらまい
藤原麻衣 (マイマイ) 【登録生活支援員】

始めまして！そして新年おめでとうございます。ただ今、リアライズとパイオニアで修業中です。他の自立生活センターとの掛け持ちで、介助と支援員の修行を日々させて頂いています。毎日が介助と支援員とで働きっぱなしですが、楽しく日々を充実して過ごしています。お酒好きでも、お酒よりおつまみが好物の9割おっちゃんできた私ですが、今後ともよろしくお願ひします。



パイオニアletter

皆さん、こんにちは。早いもので2014年が過ぎ、2015年が明けましたね。2014年はいかがお過ごしでしたか。生活介護パイオニアは、2年目を迎え、今年3年目に突入します。2014年度、生活介護パイオニアに新メンバーとして矢野理佳さんが入り、一緒に活動に取り組む仲間も増えました。



2014年度の活動では、私たちは障害者自身の生活の保障や権利を行政に働きかける障

大連主催の対府交渉、セミナー等に参加し、自立生活運動に取り組みました。このような権利擁護等の研修や学習会を通じて、自分達の役割確認、スキルアップに取り組んでいます。また、地域活動では地域との交流を目的として、泉大津市の北助松商店街の店が中心となって行われる「さくらまつり」への出店や、大学講演を通して啓発活動等に取り組みました。そして当事者メンバーそれぞれが日頃思うこと、しんどいことを出し合う場所として自分達でグループピアカンをし、マイトークでは当事者メンバー、健常者メンバーそれぞれの生い立ちや背景にスポットを当てた自分語りの場を作って、メンバー同士のコミュニケーションを深めようとしています。

生活介護パイオニアがこれまで「地域を変える、地域密着」と掲げ、模索しながらも地域イベントを取り組んできましたが、なかなか地域とのつながりもできにくく活動が低迷している状況に至りました。そこでパイオニアが目指すものを実行できる起爆剤の一つとして、愛知TRYをモデルとした泉大津TRYの構想が立ち上がりました。愛知TRYを見習いながら、現在は泉大津TRYに向けて準備に取り組んでいます。泉大津TRY活動については、次のページに記載させてもらっているので、詳細についてまた見て頂けると嬉しいです。今年、企画している泉大津TRY活動を通じて誰もが住みよい地域に変えていく活動を展開していきたいと思えます。

私達自身、生活介護パイオニアの当事者と健常者または、当事者同士の関係性について日々考えることがあります。しかし、当事者健常者メンバーは、「誰もが住みやすい地域に変えていく」という同じ目的



に向けて、それぞれが役割を担って活動していけるころは良いと思います。また、一人一人障害関係なく違う環境で生きているのだから、同じ人はいないしそれぞれ違うのは当たり前だと思いますが、ともに活動することで同じ目線になり、それぞれの立場を越えて一緒に考えていけることが、パイオニアの良さだと感じています。今後ともパイオニアをよろしく願います。

～パイオニア^{ちいきかつどう}地域活動プロジェクト～

いずみおおつトライ しどう
泉大津TRY 始動！！

みなさんこんにちは！パイオニアでは「地域とつながる」ことを活動の大きな目的として、さまざまな地域イベントを企画してきましたが、来年度から「泉大津TRY」という地域密着型バリアフリー推進イベントを行うことになりました！



いずみおおつトライ
泉大津TRYとは？

現在、愛知県でも「愛知TRY」というバリアフリー推進のイベントが行われていますが、泉大津にも、段差があったり通路がせまかったり障害に対する理解が浸透していなかったりと、まだまだ障害をもつ人が利用しにくい店舗や公共施設が多くあります。そこで、パイオニアでは、ここ泉大津でも「泉大津TRY」と題して、①「店舗の利用に困難のある方へお手伝いします」と書かれたステッカーを泉大津市内のいろいろな店舗・公共施設に貼らせてもらいに行き、障害をもつ人が利用しやすい店舗や公共施設を増やしていきます!!

そして、②2013年に成立した障害者差別解消法について、店舗や公共施設の方々に資料を配布して、いろいろな人に知ってもらいます!! 上記の内容以外にも、小中高生や、近隣の専門・大学生などと協力して、一緒に地域の課題に取り組めるような「コラボバリアフリー企画」を考えたり、店舗のちょこっとバリアフリーチェックをしたり等々…愛知TRYを参考にしながらも、泉大津やパイオニアのオリジナルなカラーを出していければと考えています☆ 今回の取り組みは、生活介護の枠を超えて、リアライズ全体で一丸となって盛大に取り組んでいきたいと考えています!! 泉大津市外の皆さんも、盛大な盛り上げとご参加を、よろしく願いいたします。

かいまく についていけつてい
開幕イベント日程決定！



いずみおおつトライ かいまく けつてい
泉大津TRY 開幕イベント決定！！

日時：2015年4月18日（土）13:00～16:30（受付 12:30～）

場所：テクスピア大阪 資料代：500円（仮）

内容：第1部 講演「障害者差別解消法について」（仮）

講師／尾上 浩二氏

（ディバーイにほんかいぎ ふくぎちやう ないかくふしやうがいしゃせいどかいかくだんとうしつ せいさくきかくちやうさかん）
（DPI日本会議・副議長／内閣府障害者制度改革担当室・制作企画調査官）

第2部 参加者全員による店舗訪問活動、またはPR活動

☆詳細は、「泉大津TRY」のFacebookにも掲載していきます♪

皆さんと一緒にこの地域を盛り上げていきましょう!! (^-^)

目次

■2014年1月～12月 事業年表 (P. 2-3)

■春夏秋冬 事業報告 (P. 4-11)

■スタッフ紹介！ (P. 12-17)

■パイオニアletter (P. 18)

■泉大津TRY 始動！！ (P. 19)

■編集後記 (P. 20)

編集後記

リアルライフニュースを御拝読いただきありがとうございました。今回から、編集者である相馬が編集後記も担当をすることになりました。大変恐縮ですがよろしくお願いいたします。

2014年の1年を振り返りますと、レジェンドプロジェクトの開催、JIL総会中に開催した大交流会、リアライズ合宿でのAJU自立の家との大交流会など他事業所を方との大きなイベント、そして！パイオニアメンバーの森さんの自立生活スタート！など、リアライズ・パイオニアメンバーそれぞれに成長があったと思います。イベントが無い時でも介助について・人間関係について・個人について・リアライズについて・・・etc、いつでも討論が耐えないリアライズです。もちろん非常にくだらぬ会話も代表筆頭に繰り広げられているリアライズですが……。今後ともリアルライフニュースの御拝読をよろしくお願いいたします。

By.おそうま

《編集人》

とくていひえいりかつどうほうじん

特定非営利活動法人 リアライズ

〒595-0071 大阪府泉大津市助松町 1-3-33 エクセラート北助松1階 店舗4

TEL : 0725-22-7716 / FAX : 0725-22-7746

URL : <http://www.cil-realize.com/>

定価 : 100円